

水沢山(浅間山) 見晴台 「十二神将」石仏群

右下へ続く

中央

→ 東側



招住羅大将(ショウズラ)
左手下げ剣を持つ
(丑年 大日如来)



薬師如来



宮毘羅大将(クビラ)
右手胸辺に上げ剣を構える
(亥年 弥勒菩薩)



毘羯羅大将(ビカラ)
右手に三鈷杵
(子年 釈迦如来)



安底羅大将(アンテラ)
両手で拵子を持つ
(申年 観音菩薩)



迷企羅大将(メキラ)
左手を上方に上げる
(酉年 阿弥陀如来)



因陀羅大将(インダラ)
右手に戟、冑をかぶる
(巳年 地藏菩薩)

【十二神将】

十二神将は、薬師如来の十二の大願に応じて、それぞれが昼夜の十二の時、十二の月、または十二の方角を守るといふ。そのため中国や日本では**十二支が配当**された。

また、十二神将にはそれぞれ**本地(化身前の本来の姿)の如来・菩薩・明王**がある。

各神将がそれぞれ7千、総計8万4千の眷属夜叉を率い、それは人間の持つ煩惱の数に対応しているという。

(出典 Wikipedia)

西側 ←

左上から続く



摩虎羅大将(マコラ)
右手に斧
(卯年 大威徳明王)



珊底羅大将(サンテイラ)
右手に戟、冑なし
(午年 虚空蔵菩薩)



波夷羅大将(ハイラ)
両手に弓矢
(辰年 文殊菩薩)



伐折羅大将(バサラ)
右手腰辺に下げ剣を構える
(戌年 勢至菩薩)



頰備羅大将(アニラ)
両手で矢を構える
(未年 如意輪観音)



真達羅大将(シンダラ)
左手に宝棒
(寅年 普賢菩薩)